

道徳科学習指導案

令和7年10月30日（木）第2時限

- 1 主題名 地域社会のために
- 2 内容項目 C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度
- 3 教材名 稲むらの火
- 4 ねらい 郷土の未来のために尽くした先達のおかげで今の暮らしを営めており、自分も地域の形成者であることを自覚し、郷土に貢献しようとする実践意欲を育てる。

5 本時の学習

	学習活動（○基本発問◎中心発問㊦補助発問 予想される生徒の思考）	指導上の留意点 評価 <input type="checkbox"/> 多 <input type="checkbox"/> 自
導入 6分	<p>1 郷土への関心（学習内容への関心）を高める</p> <p>○金沢の伝統や文化で誇れるものは？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 武家屋敷や金沢城、兼六園など歴史的な建築物がある。 ・ 能楽や茶道、食文化（加賀料理、和菓子）がある。 ・ 加賀友禅、金箔箔、大樋焼などの工芸品がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域社会の魅力について考えさせ、未来に残していきたいものにつなげる。
展開 38分	<p>2 教材「稲むらの火」を読み、五兵衛の行動の背景と意図を考える</p> <p>○津波がやって来ると確信したとき、あなたならどうするだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大声で叫ぶことしかできない。 ・ 助かるために高いところへ逃げる。 ・ どうしてよいかわからない。 <p>㊦五兵衛はどんな気持ちで稲に火をつけたのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 誰一人死なないでほしい。 ・ 稲は大切だけど、村のみんなの命が大切だ。 <p>教材のつづきを読み、五兵衛の行動の背景と意図を考える</p> <p>○津波から一夜明けした後、五兵衛はどんな思いで行動したのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 村人の命を二度と失いたくはない。 ・ 自分がやらないと村が消滅してしまう。 ・ 村を復興し、発展させたい。 <p>㊦五兵衛にとって村はどんな存在だろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 先人たちが守り発展させてきたから今の村がある。 ・ 村の一員としての自覚。 <p>3 現在の自分自身に置き換えて考える。</p> <p>◎もし金沢で地震や津波が起きて、壊滅的な状況になったらどうするか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他の都市に引っ越す。 ・ みんなで力を合わせて復興する。 <p>㊦これまでの金沢の伝統や文化をどうするか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大好きな地元を守りたい。 ・ 伝統を受け継いでいきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「稲むらの火」を学校司書が読み聞かせる。モニターに絵本を映す。 ・ 自分ならどうするか考えさせながら、五兵衛の強い思いと、その決断の速さを感じさせる。 ・ 自分のことより村のために生きる五兵衛の思いを考えさせる。また、村の未来における存続まで考えさせている五兵衛の思いを考えさせる。 ・ 自分ならどうするか考えさせながら、地域社会の形成者であることに気づかせる。

終 末 6 分	<p>○自分たちは地域のためにどんなことができるだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に役立つことがしたいけど、何をしたらよいだろう。 ・地域の課題を調べよう。 ・地域の活動に積極的に参加しよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会の形成者としてできることを考えさせる。 ・学校司書より地域貢献に関する本を紹介する。
------------------	---	--

6 本時の授業の工夫点

- ・教科書をもとに、「稲むらの火」の絵本を利用した点。
- ・絵本を最後まで読まずに一度目の津波で止めた点。
- ・物語を読む前に、ふるさとが壊滅的になったらどうするかを考えさせた点。

7 板書計画

地域社会のために	稲むらの火	<p>○津波がやって来ると確信したら</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大声で叫ぶことしかできない。 ・高いところへ逃げる。 ・どうしてよいかわからない。 <p>五兵衛：みんなの命が大切</p> <p>○津波の後の五兵衛の思い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村人の命を再び失いたくはない。 ・やらないと村が消滅してしまう。 ・村を復興し、発展させたい。 <p style="text-align: center;">→</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先人が守り発展させてきた村。 ・村の一員としての自覚。 <p>○もし金沢で起きたら</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなで力を合わせて復興する。 ・地元を守る。・伝統を受け継ぐ。 <p>○自分たちの地域のために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に役立つことがしたい。
----------	-------	---

稲むらの火
画像